

	<h1>1年S選抜 数学 I</h1>	
--	---------------------	--

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
数学	数学 I	3	1年S選抜	数学 I, II (数研出版)	4 STEP 数学 I + A 数学 II + B (数研出版)

学習目標	公式を暗記するだけでなく、『理解する』ということを重視し、数学的な見方や考え方を身につける。
学習の進め方	日々の数学の学習では復習を中心に行ってください。教科書では演習問題の数が少ないので、日々副教材の問題集や参考書の問題を解くなど自分で工夫してなるべく多くの問題を解くようにしてください。
評価対象・方法	定期試験・単元別試験・小テスト・宿題への取り組みを総合的に評価します。 (講習での学習内容も試験に含みます)
受講に向けての心構えと準備	2学期に入ると2年生からの理数系・文科系コース選択を考えることとなります。このことと、受験科目の選択は皆さんが大学受験をする際に大きく影響してくる非常に重要な事柄です。数学に対する意識(好きか嫌い、苦手意識があるかないか、より難易度の高い問題に臨む気があるかないかなど)も選択するときのポイントの1つです。

	学習事項	学習内容	備考
一 学 期	○数 I 第1章 数と式 第1節 式の計算 第2節 実数 第3節 1次不等式	数を実数まで拡張することの意義を理解し、式の見方を豊かにするとともに理解を深める。 1次不等式の解を、数直線上に図示して考えることができるようにする。	スタディー・サポート第1回のフォローアップ
	中間試験		
	○数 I 第2章 集合と命題 第3章 2次関数 第1節 2次関数とグラフ 第2節 2次方程式と2次不等式	2次方程式の解の公式を見だし、因数分解も利用しながら解く。グラフと2次関数の関係をしっかりと考察し、判別式の意味を正しく理解する。 2次不等式の解を、グラフを用いて理解する。	
	期末試験		
二 学 期	○数 I 第4章 図形と計量 第1節 三角比 第2節 三角形への応用	直角三角形における三角比の定義をもとに、三角比の値が、同じ角度に対して相似な図形でも常に一定であることを理解する。鈍角の三角比の値について、座標を用いた定義を改めて考えていく。	スタディー・サポート第2回のフォローアップ
	中間試験		
	○数 I 第4章 図形と計量 第2節 三角形への応用	正弦定理・余弦定理を利用して、直角を持たない三角形についても、辺の長さや面積、内接円の半径などを求められるようにする。また、空間図形において、立体を切断したときの断面の面積や、立体の体積を考えていく。	11月進研模試のフォローアップ
	期末試験		
三 学 期	○数 I 第5章 データの分析 ○数 II 第1章 式と証明 第1節 式と計算	資料を整理した度数分布表、ヒストグラムを理解し、相関図によって資料同士の関係を視覚的にとらえる。 整式の乗法・除法及び分数式の四則計算について理解する。	1月進研模試のフォローアップ
	学年末試験		